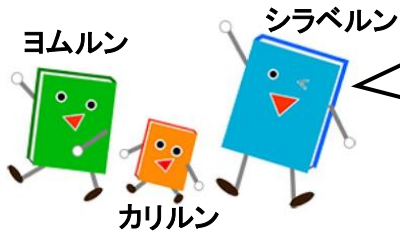


✦北九州市立図書館の取り組み✦
～安心して本を読んでもらうために～



ーブック3兄妹ー

Q 北九州市立図書館のマスコット・ブック3兄妹です。最近、新型コロナウイルスが流行っている関係で、いろいろな人から「図書館の本って、みんなが安心して読めるように何か工夫をしているのかな？」とたずねられることが増えました。そこで、今回はブック3兄妹がみなさんに代わって調べた結果をお知らせします。Q

※ ・ ・ ※ ・ ・ ※ ・ ・ ※ ・ ・ ※ ・ ・ ※ ・ ・ ※ ・ ・ ※



何かくるくと巻かれたキッチンペーパーみたいなモノがあるね。何かなあ？



これは、ブックーと言って本にかぶせるビニールだよ。ブックーをかけると、本の表紙が傷みにくくなって本が長持ちするんだ。おまけにブックーには、ばい菌やカビを防いだり、長い時間ばい菌が増えることを防いだりする成分が含まれているんだよ。



へえ。本がじょうぶになるだけでなく、ばい菌が増えることを防ぐ効果もあるなんて、すごいなあ。どんなふうに使うのかなあ？



本の大きさに合わせて切って使うんだよ。ブックーに使われているのはとっても強力で、1度はってしまえば、はり直しができないんだ。シワや空気が入ったりしないように、ゆっくりていねいに、今はやりの“全集中”で作業をするんだよ。



ちなみにここで使っているじょうぎは通称「ブックーじょうぎ」と言って、じょうぎなのに目盛りもついてない厚手のアクリル板みたいなものなんだ。この「ブックーじょうぎ」をブックーに押しつけながら、うら紙をはがしていくんだよ。



うわぁ。はさみを細かく使いながら、表紙・背表紙・裏表紙と1カ所1カ所ていねいにはっていくんだ。全部手作業なんだね。



そうだよ。北九州市内にある全部の図書館に入ってくる本は1年間で、だいたい5万冊。そのほとんどの本に、1冊1冊ていねいにブッカーをかけているんだよ。



へえ～すごいなあ。5万冊もの本に手作業でブッカーをかけているなんてびっくり！



できあがりだ！ブッカーのおかげで本が長持ちするし、ばい菌やカビも防いでくれるから安心だね。お家にあるお気に入りの本にもブッカーをかけたくなったよ。



実は、ブッカーをかけることで、さらに安心感を高めるための取り組みができるようになるんだ。次のページからは、さらに安心感を高めるための取り組みについてしようかいするよ。

※・※・※・※・※・※ ふきあげ消毒編 ・※・※・※・※・※



あれっ？なんだか布に液体を吹きかけているね。何をするんだろう・・・。



うわぁっ！ぬらした布で本をふいている！ダメダメ～！しわしわ・ヨレヨレになっちゃうよ～！



シラベルン、落ち着いて！大丈夫だよ。さっきブッカーをかけたでしょ。ブッカーのおかげで本はビニールに包まれた状態になっているから、ぬれた布でふいても、しわしわ・ヨレヨレにはならないよ。



あっ、そうか！びっくりした～。
きつとよごれがついている本の表紙をこうやって水でふいてきれいにしているんだね。



う～ん。ちょっと違うんだなあ。実はね、貸出から図書館にもどってきたすべての本の表紙をこうやってふきあげているんだ。ふきあげ作業は、単なる水ではなく、ばい菌やイヤな臭いを取り除く効果のある液体を使って行っているんだよ。



ええ～っ、図書館にもどってきたすべての本の表紙をふいているの～！？それってものすごい数だよな。新型コロナウイルス対策で始めたのかな？



北九州市立図書館では、みなさんに気持ちよく安心して本を利用してもらうため、このふきあげ作業は、新型コロナが流行る前からずっと行っているんだよ。市内全部の図書館で、1日当たり1万冊以上の本の表紙をふきあげているんだ。



1万冊！！(@_@;)



特に、新型コロナが流行りだしてからは、これまで以上に念入りにふきあげ作業をしているよ。作業時間を確保するため、平日は18時で閉館しているので、利用者の方にはめいわくをかけてしまっているけどね・・・。



みんなが、図書館の本を安心して読めるように、図書館の人たちがいろいろな工夫や対策をしていることがよく分かったよ。何か、ぼくたち・わたしたちにもできることがあるかなあ？



あるある！図書館の本を安心して読むために一番大切なことは、実は、手洗いや消毒なんだ。「もしも自分や本にウィルスがついていたら・・・」って想像してみたら。本を読む前も読んだ後も手を洗ったり消毒したりすることがどれだけ大切か、分かるよね。



なるほど～。



図書館で借りた本を自分たちでも消毒液でふいて消毒するのはどうかな？



うーん、それはやめてほしいな。やり方をまちがえて消毒すると、かえって本を傷める可能性が高いんだ。だから、消毒作業は図書館スタッフに任せて欲しいんだ。



なるほど～。



あとね、図書館にもどってきた本はパラパラとページをめくったり、色んな角度から確認したりして、“ごみ”や“よごれ”がないかの確認もしているんだよ。



へえ～。



もしも“ごみ”や“よごれ”が見つかった場合は、こんなふうに“はけ”などを使っていねいに取り除く作業を行うんだ。“ごみ”や“よごれ”があると、気持ちよく本が読めないからね。

図書館スタッフもがんばって確認はしているけど、本を読むひとりひとりが本をよごさないように気を付けてくれるとうれしいな。



うん。うん。

みんなに気持ちよく安心して本を読んでもらうために、図書館がいろいろな工夫をしていることが少しは伝わったかな？「図書館に行くときはマスクをつける」「具合が悪い時は図書館を利用しない」といったことを守って、図書館を利用してね。それから、本を読む前も読んだ後も手洗いや消毒を忘れずにね！

